

第3章 市民意向

本計画の策定にあたり、市民のまちづくりに関する意向等を把握するため、アンケート調査を実施しました。アンケート調査は、市民アンケート調査と中学生アンケート調査の2種類を実施しています。

ここでは、都市づくりの方向性に関する設問を中心に、結果の概要を示します。

1. 市民アンケート調査の実施概要

1) 調査方法等

- ・調査対象者：平成29年11月時点において日置市に在住する20歳以上の者
- ・対象者の抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出
- ・調査方法：郵送調査法、自記式
- ・記名方式：無記名
- ・配布・回収期間：平成29年12月1日～平成30年3月末日
(回収期限は平成29年12月18日)
- ・配布数：2,500通
- ・有効票数：1,094通（回収率 43.8%）

2) 設問内容

番号	設問	選択/記述式	趣旨
回答者の基本情報			
問 1	回答者の性別	選択式	集計の基本属性として使用
問 2	回答者の年齢	選択式	集計の基本属性として使用
問 3	居住地域	選択式	集計の基本属性として使用
問 4	居住年数	選択式	集計の基本属性として使用
問 5	世帯の人数	記述式（人数）	集計の基本属性として使用
住みやすさとまちづくりの満足度			
問 6	住みやすさ	選択式	住みやすいと思うか住みにくいと思うかの総合的な印象を把握する。
問 7	まちづくりの課題	選択式（満足度を5段階評価）	主に都市整備に関して市が実施している各種整備状況や取り組みに対して、市民の満足度を把握する。 ※道路・公共交通、公園・緑や自然環境、土地利用、公共施設の4つのカテゴリー
まちの将来イメージ			
問 8	日置市の将来イメージ	選択式	市が目指すべき将来像の実現のために重視すべきまちづくりの方向性を把握する。 ※第2次総合計画の市民まちづくりアンケート調査の設問と同分類
問 9	地域の将来イメージ	選択式	地域が目指すべき将来像の実現のために重視すべきまちづくりの方向性を把握する。 ※問8と同じ設問

まちづくりの方向性			
問 1 0	コンパクトなまちづくり	選択式	コンパクトシティの考え方についての市民意向を把握する。
問 1 1	住宅地の整備	選択式	住宅地や建物の整備方策として重要視すべき事柄を把握し、用途地域等の都市計画の見直しの参考とする。
問 1 2	商業地の整備	選択式	商業地の整備方策として重要視すべき事柄を把握し、用途地域等の都市計画の見直しの参考とする。
問 1 3	郊外型大型店舗の立地	選択式	郊外型大型店舗の立地についての賛成度合を把握し、用途地域等の都市計画の見直しの参考とする。
問 1 4	道路や公共交通の整備	選択式	道路や公共交通の整備方策として重要視すべき事柄を把握し、交通ネットワークの在り方について参考とする。
問 1 5	公園の整備	選択式	公園・緑地の整備方策として重要視すべき事柄を把握し、都市計画の見直しの参考とする。
問 1 6	防災対策	選択式	防災対策として重要視すべき事柄を把握する。
問 1 7	まちづくりの参加意向	選択式	まちづくりに対する自身の参加方法について把握する。
自由意見			
自由意見	記述式（任意）	まちづくりに関する意見等を把握する。	

3) 調査結果

(1) 地域の将来イメージ

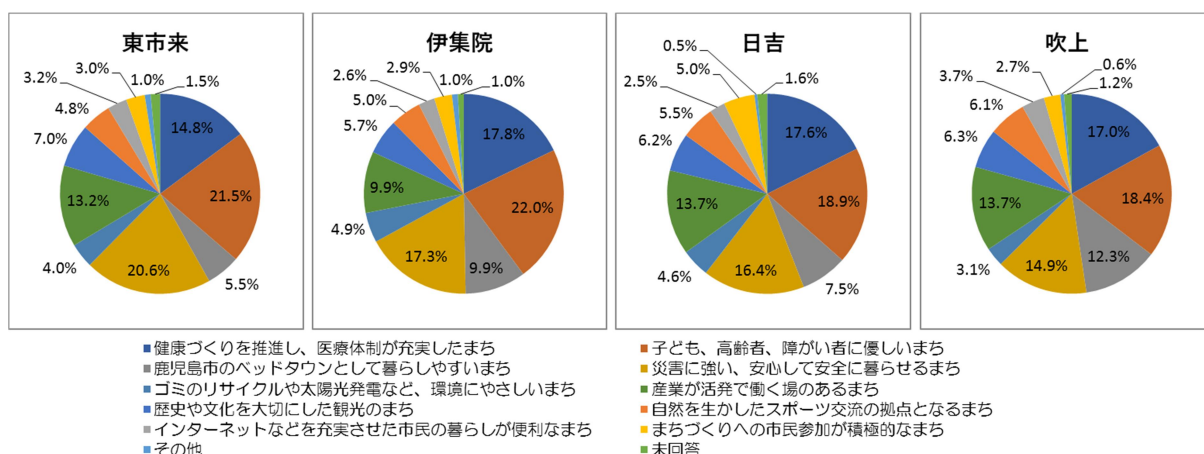
居住する地域が目指すべき将来都市像としては、日置市が目指すべき将来都市像と同様に、「子ども、高齢者、障がい者に優しいまち」が最も高い支持となりました。

地域別にみても、東市来、伊集院、日吉、吹上のいずれの地域も「子ども、高齢者、障がい者に優しいまち」が最も高い支持となりました。

このほか、「健康づくりを推進し、医療体制が充実したまち」、「災害に強い、安心して安全に暮らせるまち」、「産業が活発で働く場のあるまち」も高い割合で支持されています。

回答数

地域	健康づくりを推進し、医療体制が充実したまち	子ども、高齢者、障がい者に優しいまち	鹿児島市のベッドタウンとして暮らしやすいまち	災害に強い、安心して安全に暮らせるまち	ゴミのリサイクルや太陽光発電など、環境にやさしいまち	産業が活発で働く場のあるまち	歴史や文化を大切にした観光のまち	自然を生かしたスポーツ交流の拠点となるまち	インターネットなどを充実させた市民の暮らしが便利なまち	まちづくりへの市民参加が積極的なまち	その他	未回答	合計
日置市	494	607	258	514	125	349	181	154	85	95	24	41	2,927
東市来	108	157	40	150	29	96	51	35	23	22	7	11	729
伊集院	224	277	124	218	61	125	72	63	33	36	12	12	1,257
日吉	77	83	33	72	20	60	27	24	11	22	2	7	438
吹上	83	90	60	73	15	67	31	30	18	13	3	6	489
未回答	2	0	1	1	0	1	0	2	0	2	0	5	14



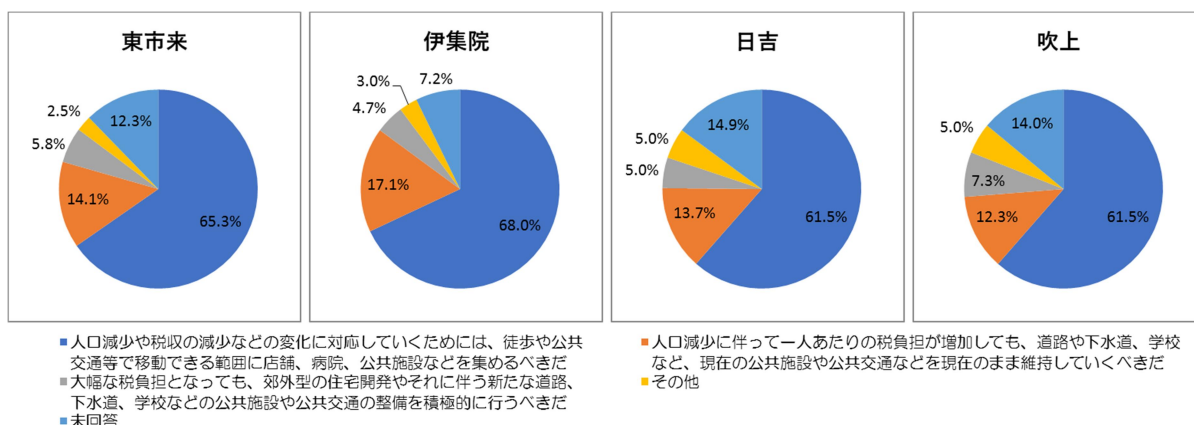
(2) コンパクトなまちづくりの考え

コンパクトなまちづくりに対する考えとしては、「徒歩や公共交通等で移動できる範囲に店舗、病院、公共施設などを集めるべき」とする回答が全体の約65%を占める結果となりました。

この傾向は地域別にみても同様ですが、コンパクトなまちづくりを進めるべきとする声は、東市来地域、伊集院地域は平均よりやや高い割合で支持され、日吉地域、吹上地域は平均よりやや低い割合となりました。

回答数

地域	人口減少や税収の減少などの変化に対応していくためには、徒歩や公共交通等で移動できる範囲に店舗、病院、公共施設などを集めるべきだ	人口減少に伴って一人あたりの税負担が増加しても、道路や下水道、学校など、現在の公共施設や公共交通などを現在のまま維持していくべきだ	大幅な税負担となっても、郊外型の住宅開発やそれに伴う新たな道路、下水道、学校などの公共施設や公共交通の整備を積極的に行うべきだ	その他	未回答	合計
日置市	711	163	59	38	123	1,094
東市来	181	39	16	7	34	277
伊集院	319	80	22	14	34	469
日吉	99	22	8	8	24	161
吹上	110	22	13	9	25	179
未回答	2	0	0	0	6	8

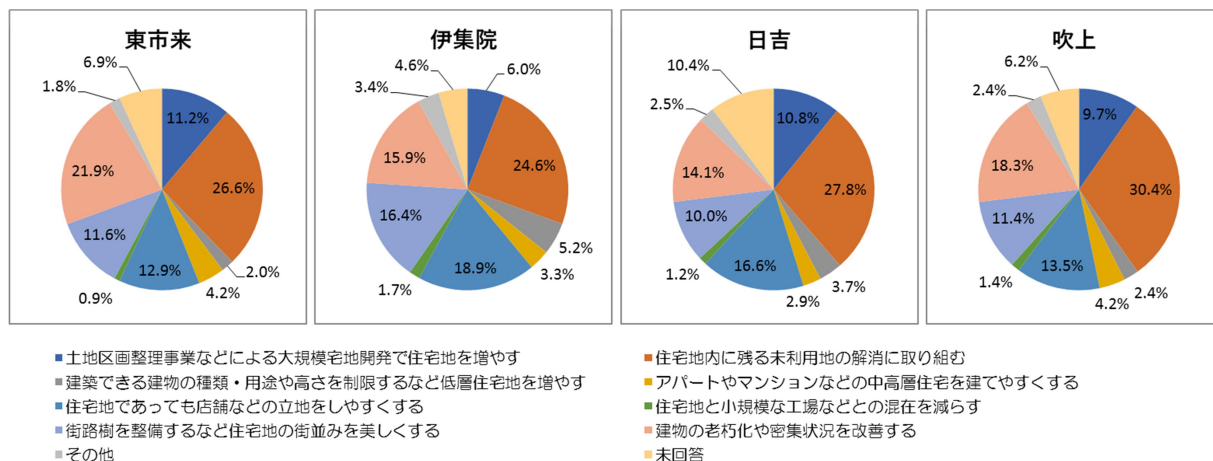


(3) 住宅地の整備で重要なこと

住宅地の整備方策として最も重視すべきこととしては、「住宅地内に残る未利用地の解消」が挙げられています。このほか、「建物の老朽化や密集状況の改善」や「住宅地内に店舗の立地」も重要とされており、身近な生活環境の向上を望む声が多くみられる結果となっています。

回答数

地域	土地区画整理事業などによる大規模宅地開発で住宅地を増やす	住宅地内に残る未利用地の解消に取り組む	建築できる建物の種類・用途や高さを制限するなど低層住宅地を増やす	アパートやマンションなどの中高層住宅を建てやすくする	住宅地であっても店舗などの立地をしやすいとする	住宅地と小規模な工場などの混在を減らす	街路樹を整備するなど住宅地の街並みを美しくする	建物の老朽化や密集状況を改善する	その他	未回答	合計
日置市	150	461	64	64	281	24	233	305	47	115	1,744
東市来	50	119	9	19	58	4	52	98	8	31	448
伊集院	45	186	39	25	143	13	124	120	26	35	756
日吉	26	67	9	7	40	3	24	34	6	25	241
吹上	28	88	7	12	39	4	33	53	7	18	289
未回答	1	1	0	1	1	0	0	0	0	6	10

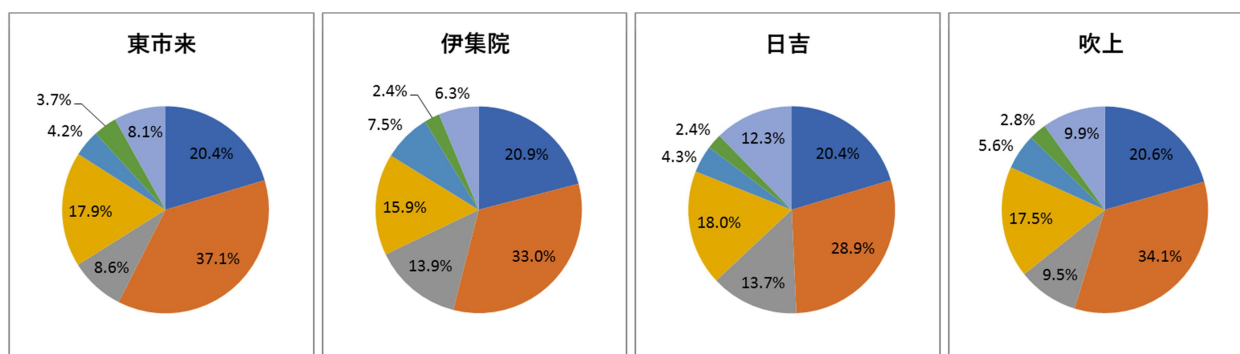


(4) 商業地の整備で重要なこと

駅周辺や幹線道路沿いの商業地の整備方策として最も重視すべきこととしては、「小売り店舗やサービス施設の集積」が挙げられています。次いで「大型店舗などの集積」、「商業地からの転換の検討」と続いています。また、「小売り店舗やサービス施設の集積」の半数程度であり、身近な生活環境・買い物環境の整備が多く望まれていることが伺えます。

回答数

地域	文化会館などの公共施設や大型店舗を集積させて、人が集まる中心核を形成する	小売り店舗や金融機関などのサービス施設を集積させて、活気ある地域を形成する	店舗などの集積はせず現状を維持していく	人口減少などで商業地の衰退が懸念されるので、商業地からの転換を検討する	商業地の中に住宅が混在しているので住環境の整備を検討する	その他	未回答	合計
日置市	315	515	181	259	90	43	131	1,534
東市来	83	151	35	73	17	15	33	407
伊集院	137	216	91	104	49	16	41	654
日吉	43	61	29	38	9	5	26	211
吹上	52	86	24	44	14	7	25	252
未回答	0	1	2	0	1	0	6	10



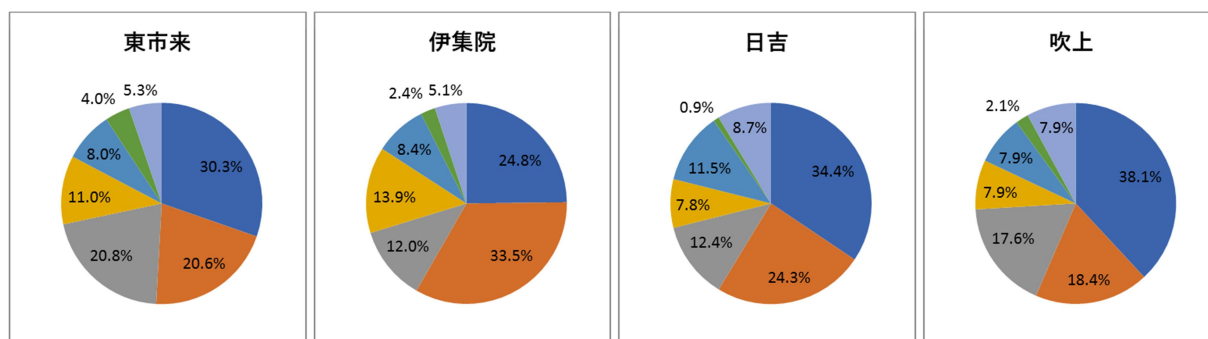
- 文化会館などの公共施設や大型店舗を集積させて、人が集まる中心核を形成する
- 小売り店舗や金融機関などのサービス施設を集積させて、活気ある地域を形成する
- 店舗などの集積はせず現状を維持していく
- 人口減少などで商業地の衰退が懸念されるので、商業地からの転換を検討する
- 商業地の中に住宅が混在しているので住環境の整備を検討する
- その他
- 未回答

(5) 郊外型大型店舗の立地が進むことについて

郊外型大型店舗の立地については、「地域に立地が進むと良い」とする声が最も多く挙げられていますが、「現状の立地状況程度が良い」とする声も概ね同程度の高い支持となっており、居住する地区によっては現状よりも多少の立地が進むことを期待しているものと伺えます。

回答数

地域	郊外の大型店は車で買い物が便利であり、自分の地域に立地が進むと良い	現在の立地状況程度が、自分の地域にとっては丁度良い	郊外型大型店の立地が進むと、自分の地域の中心市街地が衰退する	交通渋滞が起きたりするなど、周辺環境にとって良くない	田畑や自然環境などが失われてしまう	その他	未回答	合計
市全体	455	405	233	173	132	39	98	1,535
東市来	121	82	83	44	32	16	21	399
伊集院	166	224	80	93	56	16	34	669
日吉	75	53	27	17	25	2	19	218
吹上	91	44	42	19	19	5	19	239
未回答	2	2	1	0	0	0	5	10



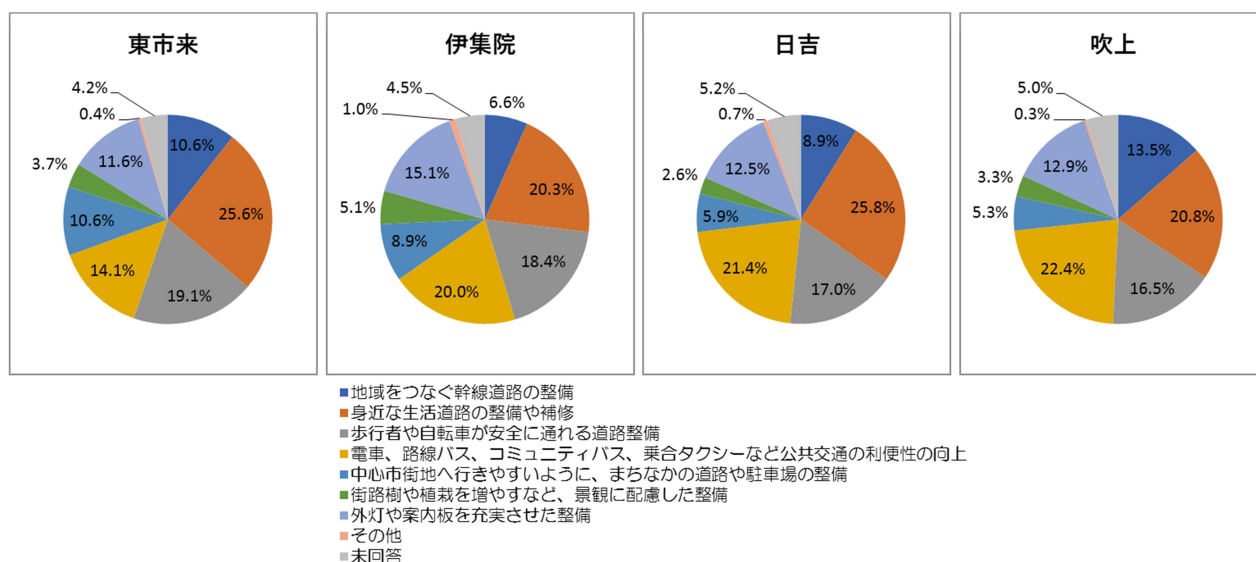
- 郊外の大型店は車で買い物が便利であり、自分の地域に立地が進むと良い
- 現在の立地状況程度が、自分の地域にとっては丁度良い
- 郊外型大型店の立地が進むと、自分の地域の中心市街地が衰退する
- 交通渋滞が起きたりするなど、周辺環境にとって良くない
- 田畑や自然環境などが失われてしまう
- その他
- 未回答

(6) 道路や公共交通の整備で重要なこと

道路や公共交通の整備で最も重視すべきこととしては、「生活道路の整備」「歩行者等の安全」「公共交通の利便性向上」が挙げられています。「地域間道路の整備」や「中心市街地の道路等の整備」が低い割合であることから、身近な生活環境の整備に関心が強いことが伺えます。

回答数

地域	地域をつなぐ幹線道路の整備	身近な生活道路の整備や補修	歩行者や自転車が安全に通れる道路整備	電車、路線バス、コミュニティバス、乗合タクシーなど公共交通の利便性の向上	中心市街地へ行きやすいように、まちなかの道路や駐車場の整備	街路樹や植栽を増やすなど、景観に配慮した整備	外灯や案内板を充実させた整備	その他	未回答	合計
日置市	172	423	338	357	158	77	253	13	91	1,882
東市来	51	123	92	68	51	18	56	2	20	481
伊集院	54	166	150	163	73	42	123	8	37	816
日吉	24	70	46	58	16	7	34	2	14	271
吹上	41	63	50	68	16	10	39	1	15	303
未回答	2	1	0	0	2	0	1	0	5	11

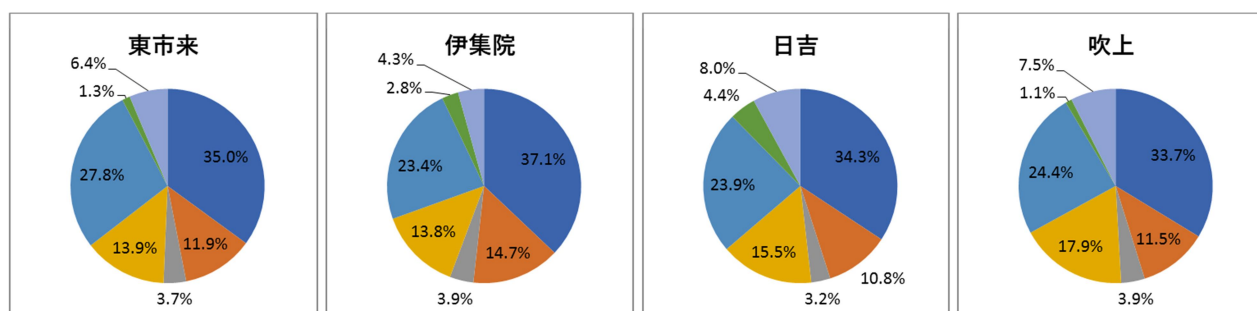


(7) 公園の整備で重要なこと

公園の整備で最も重視すべきこととしては、「身近な公園の整備」を望む声が最も高く、次いで「避難場所となる公園の整備」が続いています。「大きい広場の整備」、「運動のできる公園の整備」、「自然と触れ合える公園の整備」は「身近な公園の整備」の半数以下となっており、大きな期待とはされていません。

回答数

地域	身近な場所にある、子どもや高齢者が利用しやすい公園の整備	家族でゆったり過ごせるような大きい広場のある公園の整備	野球場やテニスコート、サッカー場などがある、運動のできる公園の整備	森林浴やキャンプ、ハイキングなどができる、豊かな自然と触れ合える公園の整備	災害時に避難場所となる公園の整備	その他	未回答	合計
日置市	624	227	66	257	433	41	108	1,756
東市来	159	54	17	63	126	6	29	454
伊集院	282	112	30	105	178	21	33	761
日吉	86	27	8	39	60	11	20	251
吹上	94	32	11	50	68	3	21	279
未回答	3	2	0	0	1	0	5	11



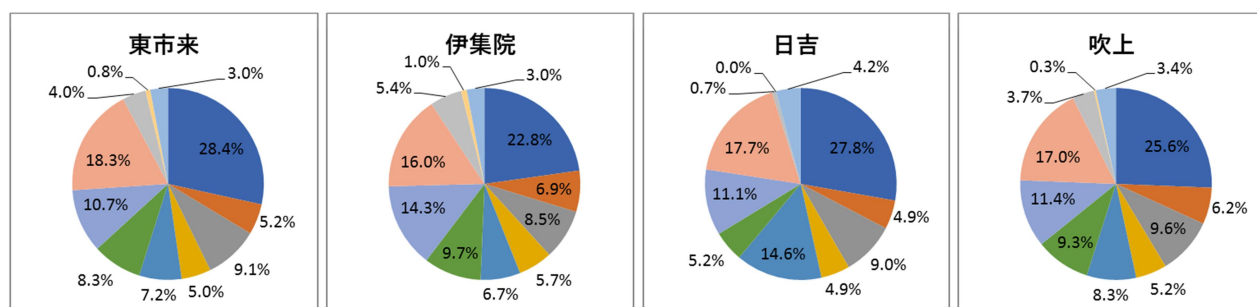
- 身近な場所にあり、子どもや高齢者が利用しやすい公園の整備
- 家族でゆったり過ごせるような大きい広場のある公園の整備
- 野球場やテニスコート、サッカー場などがある、運動のできる公園の整備
- 森林浴やキャンプ、ハイキングなどができる、豊かな自然と触れ合える公園の整備
- 災害時に避難場所となる公園の整備
- その他
- 未回答

(8) 防災対策で重要なこと

防災対策として重視すべきこととしては、「避難場所や避難路」が最も望まれる結果となりました。次いで「災害弱者の支援」、「救急医療体制」と続っていますが、「老朽建物の対策」、「食料品等の備蓄」、「防災無線等の確保」など、どの項目も対策として望まれていることが伺えます。

回答数

地域	避難場所や避難路の確保	消火栓などの非常用施設の充実	老朽建物の対策（耐震・耐火構造の強化）	ハザードマップの整備・周知	防災無線など、迅速な情報の伝達手段や情報施設の確保	食料品や衣料品などの備蓄	救急医療体制の整備	高齢者や障がい者などに対する支援	自主防災組織など防災に対応したコミュニティの構築	その他	未回答	合計
日置市	497	119	175	104	161	168	243	333	80	13	68	1,961
東市来	143	26	46	25	36	42	54	92	20	4	15	503
伊集院	190	58	71	48	56	81	119	134	45	8	25	835
日吉	80	14	26	14	42	15	32	51	2	0	12	288
吹上	83	20	31	17	27	30	37	55	12	1	11	324
未回答	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	5	11



- 避難場所や避難路の確保
- 老朽建物の対策（耐震・耐火構造の強化）
- 防災無線など、迅速な情報の伝達手段や情報施設の確保
- 救急医療体制の整備
- 自主防災組織など防災に対応したコミュニティの構築
- 未回答
- 消火栓などの非常用施設の充実
- ハザードマップの整備・周知
- 食料品や衣料品などの備蓄
- 高齢者や障がい者などに対する支援
- その他

2. 中学生アンケート調査の実施概要

1) 調査方法等

- ・調査対象者：平成29年度に日置市内の市立中学校7校に在籍する中学2年生
- ・調査方法：配票調査法、自記式（教育委員会を通じて配布・回収）
- ・記名方式：無記名
- ・配布・回収期間：平成29年12月
- ・配布数、有効票数：445通

2) 設問内容

番号	設問	選択/記述式	趣旨
問1	回答者の性別	選択式	集計の基本属性として使用
問2	居住地域	選択式	集計の基本属性として使用
問3	日置市に住みたいか	選択式	住みたいと思うかについて総合的な印象を把握する。
問4	日置市の将来イメージ	選択式	将来の日置市がどのようなまちになっていたら良いかを把握する。 ※市民アンケートの設問と同じ
問5	まちづくりや地域の活動への参加	選択式	まちづくりや地域づくりに係る活動で自身が参加したいと思うものを把握する。
問6	日置市の「良いところ・自慢できるところ」	記述式	日置市の良いところや自慢できるところを把握する。
自由意見		記述式（任意）	まちづくりに関する自由な意見等を把握する。

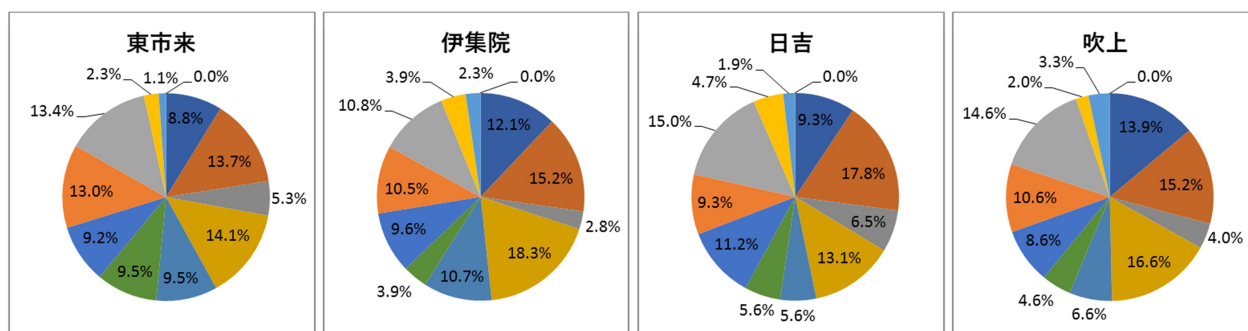
3) 調査結果

(1) 日置市の将来イメージ

日置市が目指すべき将来都市像としては、「災害に強い、安心して安全に暮らせるまち」が16.3%と最も多く、次いで「子ども、高齢者、障がい者に優しいまち」が14.8%となりました。

回答数

地域	健康づくりを推進し、医療体制が充実したまち	子ども、高齢者、障がい者に優しいまち	鹿児島市のベッドタウンとして暮らしやすいまち	災害に強い、安心して安全に暮らせるまち	ゴミのリサイクルや太陽光発電など、環境にやさしいまち	産業が活発で働く場のあるまち	歴史や文化を大切に観光のまち	自然を生かしたスポーツ交流の拠点となるまち	インターネットなどを充実させた市民の暮らしが便利なまち	まちづくりへの市民参加が積極的なまち	その他	未回答	合計
市全体	132	176	45	194	110	63	111	128	143	39	25	27	1,193
東市来	23	36	14	37	25	25	24	34	35	6	3	0	262
伊集院	78	98	18	118	69	25	62	68	70	25	15	0	646
日吉	10	19	7	14	6	6	12	10	16	5	2	0	107
吹上	21	23	6	25	10	7	13	16	22	3	5	0	151
未回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	27



- 健康づくりを推進し、医療体制が充実したまち
- 鹿児島市のベッドタウンとして暮らしやすいまち
- ゴミのリサイクルや太陽光発電など、環境にやさしいまち
- 歴史や文化を大切にしたい観光のまち
- インターネットなどを充実させた市民の暮らしが便利なまち
- その他
- 子ども、高齢者、障がい者に優しいまち
- 災害に強い、安心して安全に暮らせるまち
- 産業が活発で働く場のあるまち
- 自然を生かしたスポーツ交流の拠点となるまち
- まちづくりへの市民参加が積極的なまち
- 未回答